

## 十一月の扉

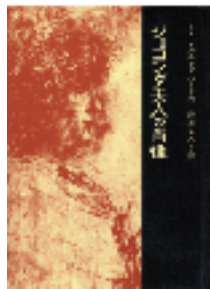


タカノ

高樓方子 著  
リブリオ出版

中学2年の爽子は、偶然見つけた素敵な洋館「十一月荘」で、転校前の数週間を家族と離れて過ごすことになりました。十一月荘の個性あふれる住人たちと豊かな日常生活を送るうちに、爽子は毎日の出来事を物語に変えてつづり始めました。のんびりしているようで、密度の濃い時間。「11月には、きっといいことがある。」爽子はこれからの日々には、明るい希望をいだきながら過ごすのでした。

## ジョコンダ夫人の肖像



カニコスハ

E・カニグズバーグ 作  
松永ふみ子 訳  
岩波書店

イタリア・ルネッサンス時代。ミラノの支配者イル・モロ公とその妻ベアトリチェは、芸術家たちの良き理解者です。そのイル・モロに、レオナルド・ダ・ヴィンチは仕えていました。頑固なレオナルドも、ベアトリチェの知識の深さには舌を巻き、彼女といると笑顔がこぼれます。ある日、イル・モロは妻を喜ばせるため、レオナルドに妻の肖像画を依頼しました。レオナルドも承知しますが、本人のベアトリチェだけは浮かぬ様子です。

## 種をまく人



フライシュ

ポール・フライシュマン 著  
片岡しのぶ 訳  
あすなろ書房

工業都市のクリーヴランドの一角に、たくさんの人種の人々が肩を寄せ合って暮らしている貧民街があります。この街の中に、空き地とは名ばかりのゴミ捨て場がありました。そんな空き地に、一人の少女が亡くなった父親や故郷を思い、小さなマメの種をまきました。彼女のちょっとした行動が、のちにこの街の人々に生きる価値を教えてくれることになるのです。

## 天山の巫女ソニン 1

—黄金の燕—



スカーノ

菅野雪虫 作  
講談社

時は昔、沙維という国に、不思議な力を持つ巫女たちがいました。彼女たちは家族から引き離され、天山で修行をし、一生を終えます。ソニンは12年巫女の修行をしたのですが、見込み違いだとして家族のもとに返されてしまいました。しかしその後、沙維の国の末王子イウォールと出会い、ソニンにある力があることがわかります。ソニンは王子の侍女としてお城にありますが、そこではある陰謀が渦巻いていました。

## せいれい もりびと 精霊の守り人



ウエハシ

上橋菜穂子 作  
二木真希子 絵  
偕成社

女用心棒のバルサが橋をわたっていると、チャグム皇子の行列を見かけました。とつぜん牛があばれだし、皇子は谷川におちていきます。バルサは短槍を使い、皇子の命を救いました。皇子の母君の館で接待を受けたバルサは、皇子の体が何かを宿り、その命をねらわれていると聞かされます。そして、バルサの腕を見込んだ母君から、皇子の命を守るようたのまれました。ふしぎな運命を背負ったチャグムとバルサは、夜が明ける前に館を後にしたのです。

## ダイブ DIVE!! 1

—前宙返り3回半抱え型—



モリ

森絵都 著  
講談社

中学生になったばかりの知季は、飛び込み競技に心を注ぎ、練習を続けています。しかし、在籍するダイビングクラブは、赤字経営による存続の危機がさざやかれています。そこへクラブを守りに来たという麻木コーチがアメリカから帰国し、指導にあたることになりました。平凡な成績しか残していない知季に、「私たちがめざすのは、オリンピックよ。」とコーチは言います。同じクラブのライバル要一と飛沫とともに、知季はわずか1.4秒の空中演技にすべてを賭けます。

## ちょっとひとやすみ⑧

YAとは、『ヤングアダルト (Young Adult)』の頭文字をとったものです。幼い子どもではなく、また、成人した大人でもない十代の若者のことで、特に図書館で使われる言葉ですから、なじみのない方も多いかもしれません。この年頃のみなさんは、友だちや家族との関係、将来のことなど、小さいころには想像もしていなかったことで悩み、傷つき、痛みを感じることもあるでしょう。そんな時期に読む一冊は、のちの人生に大きく影響を与えます。図書館では、YAコーナーを設けたり、本の背表紙にYAシールを貼ったりして、この年代のみなさんと本との出会いをお手伝いしています。大切な一冊を見つけてください。

